

# EDR/EDOF/FLC/AMR機能

## 超深度撮影(EDOF)機能

※PC接続時のみ使用可能



Without EDof



With EDof



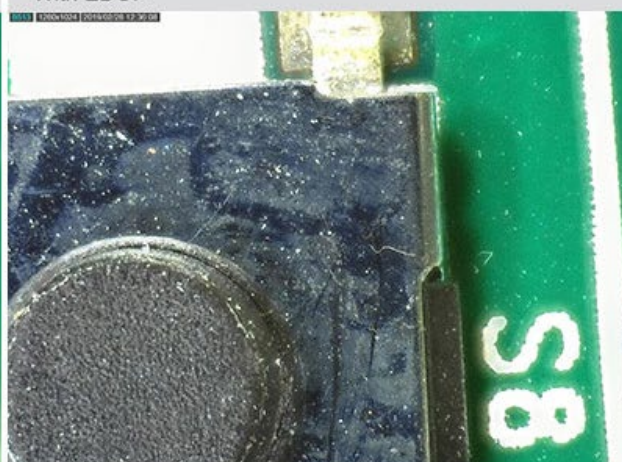
Without EDof



With EDof



Without EDof



With EDof

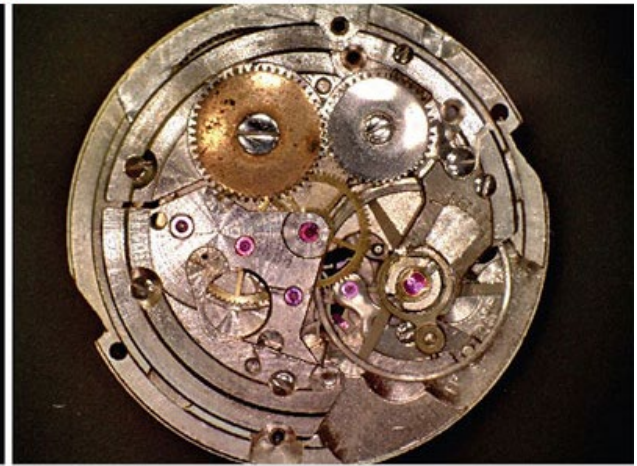
異なる焦点の一連の画像を組み合わせて一枚の画像を合成することにより被写界深度（焦点の合う範囲）を拡大します。表面がでこぼこしていたり突起があるような対象物でもより焦点の合う範囲が広い画像が得られます。EDOFで撮影された画像は実際には数枚の画像から合成されたものですが、その元画像をEDOFのファイルから見ることできます。

## 拡大ダイナミックレンジ(EDR)機能

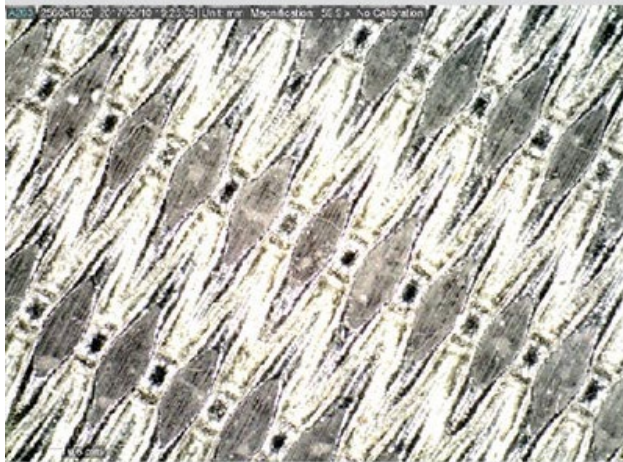
※PC接続時のみ使用可能



Without EDR



With EDR



Without EDR



With EDR

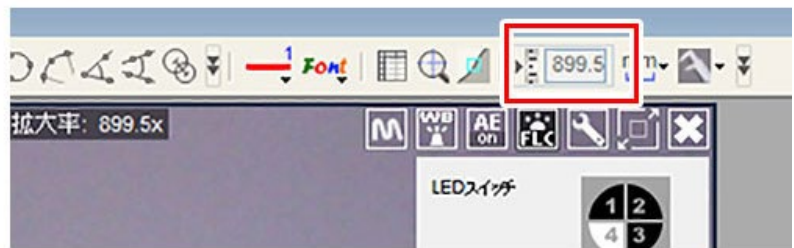
異なる露出の一連の画像を組み合わせて一枚の画像を合成することにより、ダイナミックレンジ（明暗の範囲）を拡大します。明暗の差が大きかったり反射光が入っている対象物の場合、暗部のつぶれや白とびを抑え、ダイナミックレンジを拡大し細部まで再現された自然な画像が得られます。

## フレキシブルLEDコントロール(FLC)機能



LEDの点灯場所や明るさをコントロールします。自在なライティングで対象物の陰影を際立たせることができます

## AMR（自動倍率読み取り）機能



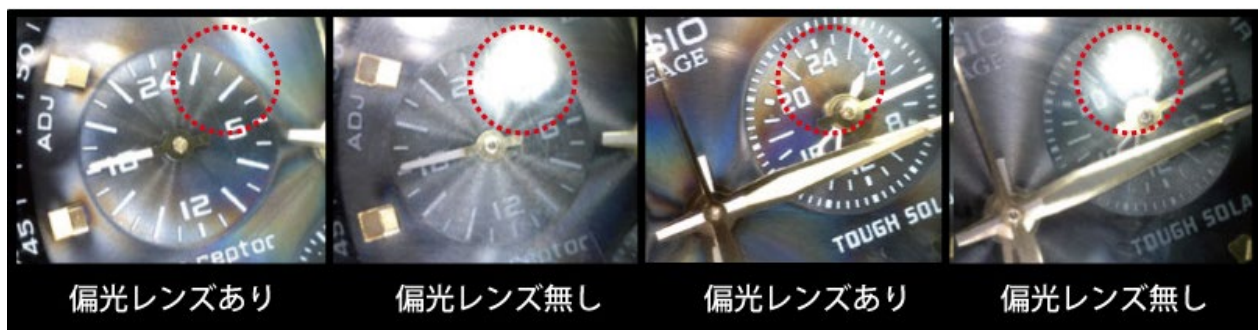
ダイヤルの倍率を変更するとそれに追従して自動的に画面上の倍率が変更される機能です。倍率を変更すると自動的にリアルタイムでその倍率がソフト上に反映されます。測定の精度や効率が向上します。

## 偏光フィルター・先端部アタッチメント

### ■偏光フィルター搭載

偏光 (PL) フィルターを搭載。先端のダイヤルで光をコントロールすることにより、乱反射を抑えたより鮮明な撮影や観察が可能です。お肌や毛根などのチェックから研究用途などプロユースもマニアックなホビーも全てをカバーします。色への影響はありませんので、一般用として普通にお使いいただけます。

※偏光フィルターとは…光の表面反射を除去するフィルター。水面やガラスの反射による写りこみを除去できます。



### ■撮影の幅を広げる交換可能な先端部アタッチメント

M1080N-3CCT : 先端が閉じたキャップです。埃や湿気などからレンズやLEDを保護します。

M1080N-3COT : 通常の使用に使います。

M1080N-3CLT : 長いキャップです。主に低倍率モデルや低い倍率で使います。

M1080N-3CDT : LEDの光を拡散します。直接光に比べ柔らかな表現が可能になります。

M1080N-3CST : 光を側面から当てる事により、奥行き感や質感が表現できます。

M1080N-3CET : 約200倍の高倍率で使う場合に適しています。

M1080N-3COBT : 色が黒いキャップです。蛍光モデルなどに使います。



## その他の主な機能

### <M1080AF-4915ZT\*WFSシリーズ>

#### レンズ性能の向上により圧倒的な高画質

最先端のレンズ設計により、非常にシャープで収差が少なく、周辺光量の低下が小さい、圧倒的な高画質を全ての拡大率範囲にわたり実現します。

#### レンズキャップ付け替え可能なデザインにより、全倍率の利用が可能

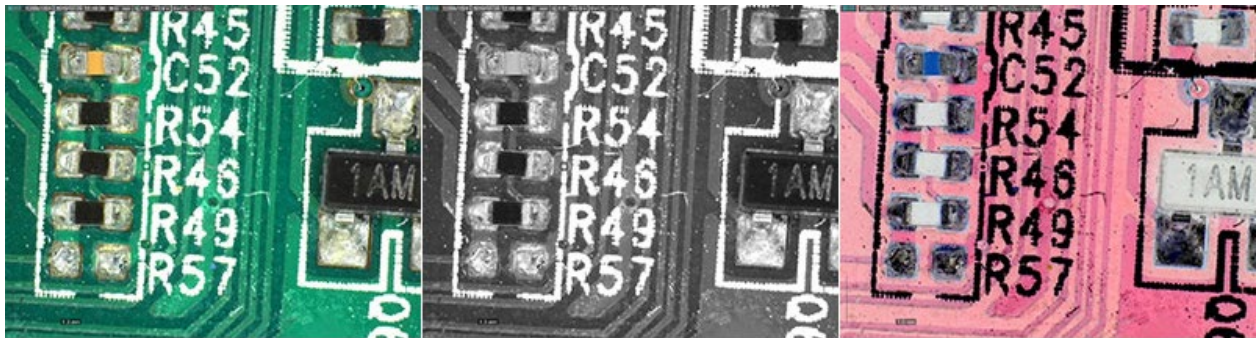
着脱や交換が可能な先端部アタッチメント（フロントキャップ）のデザインを採用。アタッチメントを取り外した状態では、全ての拡大率範囲にアクセスでき、アングルの自由度も高まります。

#### WB(White Balance)コントロール機能 画素数1.3Mのセンサー採用

約130万画素のセンサーを搭載。1280×1024ピクセルの高画質で記録や観察が可能。お肌や髪の毛のチェックから、工業製品の検査や研究用途など、プロ用から一般まで何でも幅広くこなします。

#### 倍率ロック機能付き新ボディ

倍率ダイヤルをロックできるスイッチを搭載。その他ケーブルの断線を防ぐ接続部、接着剤の使用を極力少なくし、ボディ剛性のアップ。マイクロタッチやピント調整の改良、静電気防止など使いやすさが向上しました。



通常撮影

モノクロ撮影

ネガ撮影

### <M1080AF-3113TWFS>

#### 20～230倍に拡大

低倍率から高倍率まで、使い勝手の良い範囲で拡大率が変更できます。個人用からプロユースまで幅広い目的でご使用いただけます。

#### 新ボディになり性能UP

- 1.ケーブルの断線を防ぐ接続部デザイン
- 2.接着剤の使用を極力少なくし、ボディ剛性をアップ
- 3.ピントを調整している間の画像の動きを改良。高倍率でも精密な調整が容易に。
- 4.倍率ダイヤルの動きを改良。各倍率への移動がスムーズに。
- 5.静電気防止。